

第4章 施策の展開方向



本計画では、SDGs や地域循環共生圏の考え方を踏まえた5つの環境の分野に沿って環境目標を設定し、総合的に施策を展開します。

望ましい環境像

環境目標

「海・山・川と人が響きあう唐津」

地球環境

地球にやさしいまちを
目指します

自然環境

豊かな自然があふれるまちを
目指します

生活・快適環境

安心して健やかな暮らしが
送れるまちを目指します

資源循環

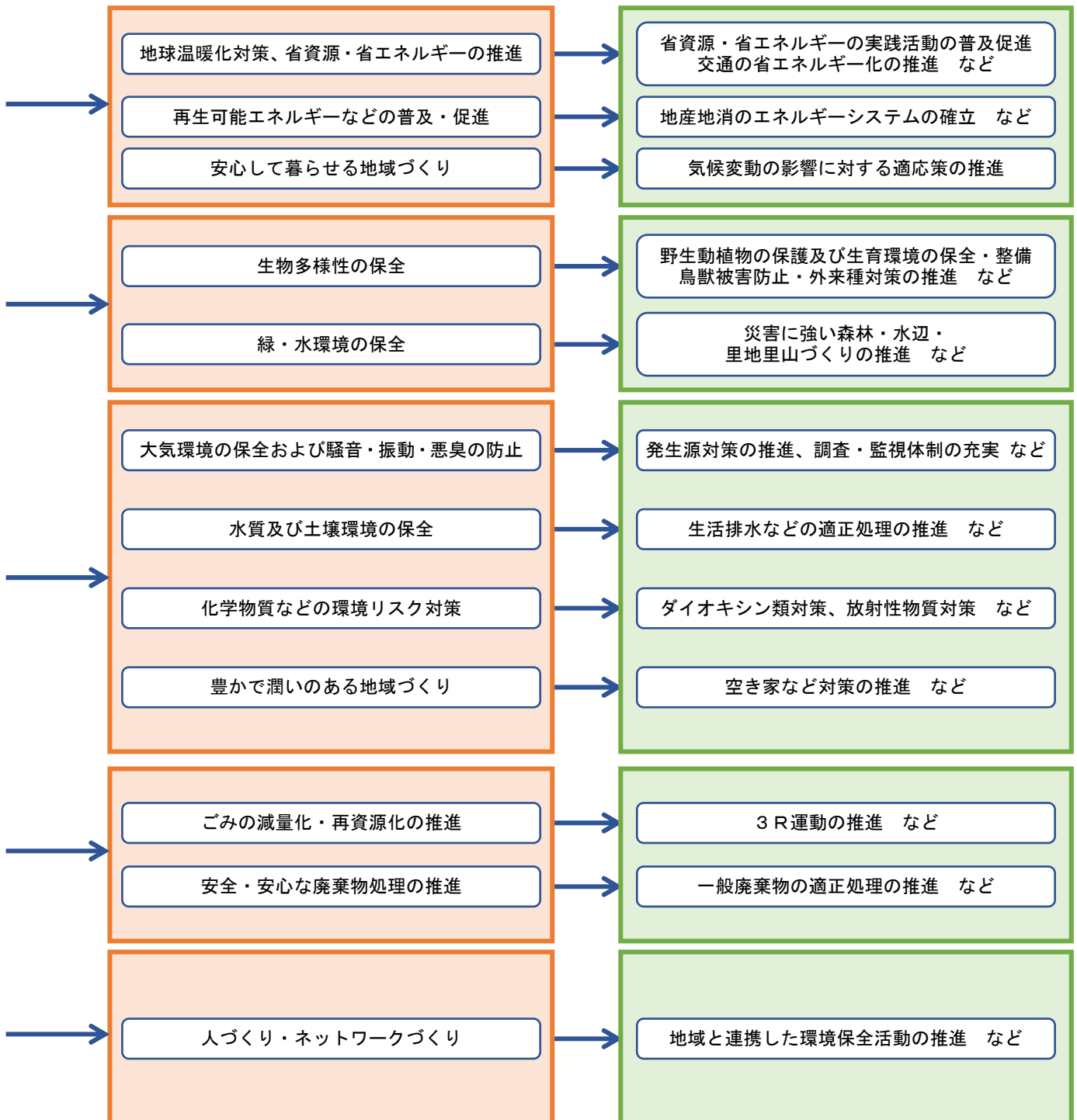
資源を大切にするまちを
目指します

環境教育・環境学習

環境への思いを
つなぎ育てるまちを目指します

基本的な施策

施策の展開



1. 地球環境



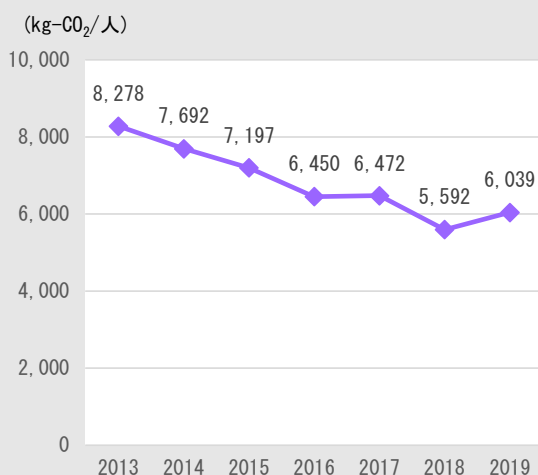
現状と課題

本市では地球温暖化防止に向けて、家庭生活や公共・民間の事業活動における省エネルギーの取り組みを進めることにより、温室効果ガス（二酸化炭素など）の排出量の削減に努めてきました。また、本市の自然豊かな地域特性を活かした再生可能エネルギーの利用を推進してきました。

近年の本市の1人あたりの年間温室効果ガス排出量を見てみると、2013（平成25）年度以降は減少傾向にあります。また、再生可能エネルギー発電設備導入容量は令和3年度現在で191,924kWとなっており、着実に増加しています。

さらに今後は、省エネルギーへの取り組みや再生可能エネルギーの導入といった「緩和」の取り組みだけでなく、地球温暖化による気候変動への「適応」に対する取り組みを進める必要があります。

[1人あたりの年間温室効果ガス排出量]



環境目標

地球にやさしいまちを目指します



基本的な施策

- 施策① 地球温暖化対策、省資源・省エネルギーの推進
- 施策② 再生可能エネルギーなどの普及・促進
- 施策③ 安心して暮らせる地域づくり

施策① 地球温暖化対策、省資源・省エネルギーの推進

■施策の展開



関連課：環境課

省資源・省エネルギー実践活動の普及・促進

【市の主な取り組み】

- 様々な機会や広報などの媒体を通じて、省資源・省エネルギーの実践活動や化石燃料の削減に関する情報提供や啓発活動に努めます。
- 公共施設（庁舎、公園など）への再エネ電気への切り替え、緑のカーテンの推進などの取り組みを率先して実践します。
- 地球温暖化対策につながる、あらゆる環境にやさしい選択を促す環境省が進める「COOL CHOICE」運動を推進します。
- システムのクラウド化やオンライン会議の実施などデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、デジタル化による省エネルギーを促進します。
- 行政手続き等における押印を見直し、オンライン化とペーパーレス化により省資源の取り組みを推進します。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 家庭でできる省エネルギー行動を実践し、エコライフを送ります。
- 緑のカーテンや窓の遮熱・遮断性が高い複合ガラスなどの設置に努めます。
- 低炭素製品への買い替え、再エネ電気への切り替えなど、環境にやさしい行動を選択します。

【事業者の主な取り組み】

- 事業所内の冷暖房を適正な温度に設定します。
- 事務機器は、省エネタイプを率先して購入します。
- 「COOL CHOICE」の取り組みに、積極的に参加します。
- ISO14001 やエコアクション 21 等環境マネジメントシステムの認証取得を目指します。

交通の省エネルギー化の推進

【市の主な取り組み】

- 公用車への次世代自動車の導入やエコドライブなど、交通の省エネルギー化を進めます。
- 自家用車から公共交通機関への利用転換、自転車の利用促進など、交通の省エネルギー化を進めます。
- 交通網の整備などにより、安全で円滑・快適な交通体系づくりおよび環境負荷の低減に努めます。
- 国や関係団体などと連携し、パーク&バスライドの取り組みを推進します。

【市民・CSO・事業者の主な取り組み】

- 次世代自動車の購入・買い替えやエコドライブなど、環境にやさしい運転に努めます。
- できる限り自転車や公共交通機関の利用に努めます。
- パーク&バスライドの積極的な利用に努めます。

関連課：農政課

環境にやさしく安全・安心な生活の実現

【市の主な取り組み】

- 地元で生産された農林水産物を地元で消費する「地産地消」の取り組みを推進します。



【市民・CSOの主な取り組み】

- 地域の食材を使用するなど、「地産地消」に努めます。

【事業者の主な取り組み】

- 地域の食材を使った商品の提供に努めます。

■環境指標と目標値

指標名	単位	計画策定時	現況 (中間見直し時)	目指す方向(目標値)	
1人あたりの温室効果ガス排出量	kg-CO ₂ /人	8,200 (H25年度)	5,970 (R1年度)	 減少	5,011 (R12年度)
佐賀県内の次世代自動車保有率	%	5.8 (H27年度)	12.7 (R3年度)	 増加	19.3 (R9年度)
パーク&バスライドの利用台数	台	32,850 (H28年度)	27,253 (R3年度)	 増加	—
「産地食材」「県産食材」を利用している人の割合	%	79.8 (H27年度)	75.2 (R4年度)	 増加	80 (R5年度)

■主な関連計画等

- ・ 第2次唐津市総合計画
- ・ 唐津市再生可能エネルギー総合計画
- ・ 唐津市過疎地域持続的発展計画
- ・ 第3次唐津市定住自立圏共生ビジョン
- ・ 唐津市地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)
- ・ 第2次からつ元気いっぱい食育計画
- ・ 唐津市まち・ひと・しごと創生
総合戦略

交通の省エネルギー化とは



本市では、市域全体から出る温室効果ガス排出量の約40%を運輸部門が占めており、一人ひとりが日々の移動手段を見直すことで、大きな効果が期待できます。

① 公共交通機関を利用しよう

電車やバスなどの公共交通機関は、CO₂排出量が少ない移動手段です。通勤や通学はもちろん旅行などで電車やバスの利用を心掛けてみましょう。

② 自転車、徒歩を見直そう

自転車や徒歩はCO₂を全く出さない移動手段です。渋滞の起こりやすい中心市街や最寄り駅までの移動など、自転車や徒歩を積極的に活用しましょう。

③ 自動車の利用を工夫しよう

エコドライブは燃費も良くなり経済的、そして加減速の緩やかな周囲に気を配った運転を実践することで交通事故も減り、安全にもつながります。



出典：環境省パンフレット

エコカーへの乗り換えはCO₂を大幅に削減できるだけでなく、エネルギー消費を抑えることでランニングコストを節約でき、経済的です。

④ 長距離移動を工夫しよう

長距離移動を伴う出張や旅行の際は、近くの駅まで公共交通機関を使い、現地車を手配するなど工夫次第でCO₂を削減できます。

⑤ 地域や企業の移動・交通におけるCO₂削減の取り組みに参加しよう

近隣の人と同じ車をシェアして必要な時だけ使う「カーシェアリング」や自動車を停留所周辺の駐車場に停めて (Park)、バスに乗り換えてもらう (Ride) 「パーク&バスライド」を活用しましょう。

施策② 再生可能エネルギーなどの普及・促進

■施策の展開



関連課：新エネルギー推進課

再生可能エネルギーなどの普及・利用促進

【市の主な取り組み】

- 再生可能エネルギーなどに関する普及啓発や情報発信を行い、家庭や事業所における導入を促進します。
- 再生可能エネルギーなどを率先して公共施設に導入するよう努めます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 再生可能エネルギーなどに関する知識の向上に努めます。
- 家庭などでの再生可能エネルギーの導入に努めます。

【事業者の主な取り組み】

- 事業所での再生可能エネルギーの導入に努めます。

関連課：新エネルギー推進課

再生可能エネルギーなどによる地域活性化の推進

【市の主な取り組み】

- 地域環境と調和した再生可能エネルギーなどの導入を推進し、導入による地域経済効果や雇用効果を十分考慮して地域活性化に向けた取り組みを進めます。
- 周辺の環境に配慮し、再生可能エネルギーを活用した自立・分散型エネルギーシステムの導入などによる「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進します。
- 再生可能エネルギーを災害用電源として活用するなどレジリエンス機能を強化します。
- 再生可能エネルギー等に関するシンポジウムやセミナーを開催し、市民、CSO、事業者に対し、分かりやすく知識を得る機会を設けます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 再生可能エネルギー事業で得た収益を地域に還元する取り組みなど、再生可能エネルギーの導入による地域活性化の取り組みに関する知識の習得に努めるとともに、市が実施する再生可能エネルギーの導入などに伴う地域活性化の施策に協力します。

再生可能エネルギーなどによる地域活性化の推進

【事業者の主な取り組み】

- 事業所の電力を再生可能エネルギーで賄うなど、自立・分散型エネルギーシステムの導入を積極的に推進します。

関連課：新エネルギー推進課、環境課

地産地消のエネルギーシステムの確立

【市の主な取り組み】

- 環境省が提唱する地域循環共生圏の考え方に沿って、再生可能エネルギーを活用した地域エネルギー会社からの電力供給や自家消費などにより、地産地消のエネルギーシステムを構築し、地域雇用を推進するとともに地域活性化を図ります。
- 公共施設に再生可能エネルギーを積極的に導入をするなど、官民が連携して持続可能な地産地消のエネルギーシステムの確立に努めます。


【市民・CSOの主な取り組み】

- 市で取り組んでいる地産地消のエネルギーシステムについて、知識の向上に努めます。

【事業者の主な取り組み】

- 地域へ積極的に再生可能エネルギーを導入し、地産地消のエネルギーシステムの導入に努めます。
- 地産地消のエネルギーシステムを導入し、地域雇用を進めることで、地域経済の活性化に努めます。

■環境指標と目標値

指標名	単位	計画策定時	現況 (中間見直し時)	目指す方向(目標値)	
再生可能エネルギー発電設備導入容量	kW	130,015 (H28年度)	191,924 (R3年度)	 増加	249,276 (R6年度)

■主な関連計画等

- ・ 第2次唐津市総合計画
- ・ 唐津市再生可能エネルギー総合計画
- ・ 唐津市過疎地域持続的発展計画
- ・ 唐津市地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)
- ・ 第3次唐津市定住自立圏共生ビジョン
- ・ 唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略

施策③ 安心して暮らせる地域づくり



■施策の展開

関連課：危機管理防災課、保健医療課、環境課、市政戦略課
農地林務課、水産課、都市計画課、下水道施設課

気候変動の影響に対する適応策の推進

【市の主な取り組み】

- 緊急時の避難場所や備えなどについて、ホームページやハザードマップ（唐津市防災マップ）、唐津市情報メールなど様々な媒体を利用した効果的な情報発信を行います。
- 地域防災リーダーや自主防災組織の育成、唐津市情報メールなどの普及に努め、普段から防災意識を高めるよう普及啓発活動に努めます。
- 記録的短時間大雨や台風の大型化に伴う水害や土砂災害の被害を防止するため、国・県が推進する治山・治水対策（施設整備事業など）に協力します。
- 国や県、関係団体などと連携し、自然災害や原子力発電所の事故に関する、防災・危機管理体制を備え、定期的な見直しを行います。
- 森林の保全や木材の利用促進、緑地の保全など、温室効果ガスの吸収源（グリーンカーボン）対策を推進します。
- 地域や関係団体と連携し、海草・海藻といった海洋生物による温室効果ガスの吸収源（ブルーカーボン）を活用した取り組みを推進し、脱炭素と海洋生態系の保全に努めます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 豪雨災害や土砂災害などが発生した際の避難場所や対応について把握し、食糧や飲料を備蓄するなど、日頃から災害への備えに努めます。
- 唐津市情報メールへの会員登録、ハザードマップ、唐津市地域防災計画などに目を通し、災害情報の収集に努めます。
- 災害発生時の避難場所の確認、避難の際の持ち出し品の用意に努めます。
- 地域で行われている防災訓練や防災関連のセミナーへの参加・協力を努めます。

【事業者の主な取り組み】

- 豪雨災害や土砂災害などが発生した際は、行政と協働して災害対応を行うよう努めます。
- 事業所に食糧や飲料を備蓄するなど、災害発生への備えに努めます。
- 防災・危機管理体制の整備にあたっては、事業者として協力を努めます。
- 地域で行われている防災訓練や防災関連のセミナーへの参加・協力を努めます。

■主な関連計画等

- ・ 唐津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
- ・ 唐津市再生可能エネルギー総合計画
- ・ 唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・ 唐津市地域防災計画
- ・ 唐津市原子力災害対応避難（行動）計画



「地域循環共生圏」とは

平成30年4月に国が閣議決定した第五次環境基本計画では、「SDGs」や「パリ協定」といった世界を巻き込む国際な潮流や複雑化する環境・経済・社会の課題を踏まえ、複数の課題の統合的な解決というSDGsの考え方も活用した「地域循環共生圏」を提唱しました。「地域循環共生圏」とは、各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。

本市は、美しい景観資源をはじめ、豊かな農水産物や再生可能エネルギー資源に恵まれた地域資源の豊かな地域となっています。これらを産業・観光や防災などに活かし、経済を循環させることで、唐津市版地域循環共生圏の実現を目指します。



出典：環境省資料

2. 自然環境



現状と課題

本市では自然環境の保全に向けて、貴重な種の保護に努めるとともに外来種による被害を防止し、本市に昔から生息している多様な在来種が生息・生育できる場の整備に取り組んできました。

身近な水辺環境の保全としては、虹の松原の保全活動や河川清掃などを行っています。また、森林の保全としては、手入れ不足の森林や、野生の鳥獣による被害の増加、農林水産業の担い手の減少に対する問題などに取り組んでいます。

今後は、これまでの取り組みを継続するとともに、本市にある離島の自然環境保全の強化および自然災害の影響を最小限に抑える自然環境の整備を進めることが必要です。



虹の松原清掃活動



環境目標

豊かな自然があふれるまちを目指します



基本的な施策

施策① 生物多様性の保全

施策② 緑・水環境の保全

施策① 生物多様性の保全

■施策の展開



関連課：環境課

野生動植物の保護および生育環境の保全・整備

【市の主な取り組み】

- 生物多様性の重要性に関する情報発信や意識啓発に努めます。
- 国や県、関係団体などと連携して、県内でも稀な生態系を有する檜原湿原や玄海国定公園などの地域を一体的に保全します。
- 国や県、関係団体などと連携して、森里川海のつながりを支え、多様な生物が生息・生育できる環境の保全、復元、充実に努めます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 自然環境保全活動に積極的に参加します。

【事業者の主な取り組み】

- 従業員に対し、自然環境保全活動への参加を呼びかけます。
- 開発・工事などをする際は、野生動植物の生息・生育環境への影響ができるだけ小さくなるよう配慮します。

唐津市の豊かな自然

本市には、豊かな自然が残っており、様々な動植物が生息・生育しています。



カラスバト

日本だけに生息し、本市では、馬渡島（まだらしま）、加唐島（かからしま）などで生息しています。



ハマユウ群生地

神集島（かしわじま）のハマユウ群生地は、佐賀県内で数少ない貴重な群生地として知られています。



ハッチョウトンボ

ハッチョウトンボは、日本に生息するトンボの中で最も小さく、本市では、檜原湿原などに生息しています。

鳥獣被害防止・外来種対策の推進

【市の主な取り組み】

- 県や関係団体などと連携して、鳥獣による農林水産業や自然生態系への被害防止対策を進めます。
- 外来種の侵入や野生化を防止するため、広報・ホームページなどで周知に努めます。
- 県や関係団体などと連携して、外来種の定着の予防や必要な除去・防除対策に取り組みます。

【市民・CSO・事業者の主な取り組み】

- 外来種問題についての理解を深め、禁止されている外来種の持ち込みや、自然界に放つ行為などを行わないようにします。
- 外来種を見つけた場合、本市に情報提供を行い、生態系への被害の拡大防止に努めます。

唐津市に生息する主な外来種



オオクチバス



ミシシippアカミミガメ
(ミドリガメ)



オオキンケイギク

■環境指標と目標値

指標名	単位	計画策定時	現況 (中間見直し時)	目指す方向(目標値)	
水生生物による簡易水質調査参加校数・人数	学校	4 (H29年度)	3 (R1年度)	↑ 増加	—
	人	64 (H29年度)	51 (R1年度)	↑ 増加	—

■主な関連計画等

- ・ 第2次唐津市総合計画
- ・ 唐津地域鳥獣被害防止計画
- ・ 唐津市過疎地域持続的発展計画
- ・ 第3次唐津市定住自立圏共生ビジョン

オオキンケイギクを見つけたら



オオキンケイギクは繁殖力が強く、日本の生態系に重大な影響を及ぼす種として、「特定外来生物」に指定されています。市内でもオオキンケイギクの生育拡大が見られ、地域の生態系を守るため、駆除が必要です。

オオキンケイギクと似た植物として、キバナコスモスがありますが、見分け方は3つあります。

開花時期

- ✓5～7月頃に開花：オオキンケイギク
- ✓8～10月頃に開花：キバナコスモス



花びらの形

- ✓花びらの先がギザギザしている：オオキンケイギク
- ✓花びらの先の切れ込みが少ない：キバナコスモス

葉の形

- ✓細長いへら状の葉で対になっている：オオキンケイギク
- ✓羽状に細かく切れ込む葉：キバナコスモス



駆除する際の注意

- ◇ 根や種子が残っていると翌年も生えてきます。種を落とさないよう、根元から引き抜き、袋に入れて枯らせましょう。
- ◇ 一度で駆除することは難しいので、毎年根気よく駆除を続けましょう。

写真提供：環境省 外来種写真集

施策② 緑・水環境の保全



■施策の展開

関連課：農地林務課

森林の保全と活用

【市の主な取り組み】

- 病虫害の防除や鳥獣被害の防止対策などに努めます。
- 県や関係団体などと連携し、荒廃森林の再生や林道整備、間伐材の利活用を推進します。
- 水源かん養機能を高めるために森林緑化を進めます。
- 林業の体験学習および担い手の支援などを行います。
- 県や関係団体などと連携し、地域特有の自然環境の保全や松浦川、厳木川などに代表される上流域の環境保全を進めます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 自然観察会、自然体験活動などに積極的に参加します。

【事業者の主な取り組み】

- 森林の適切な管理と育成を行い、森林の持つ機能の維持に努めます。



九州オルレ唐津コース



観音の滝

水辺の保全と活用

【市の主な取り組み】

- 関係団体などと連携し、ボランティア清掃活動などによる水辺環境の保全に努めます。
- 海岸漂着物専用ごみ箱「拾い箱」を積極的に活用しながら、海岸の清掃および啓発に努めます。
- 松くい虫の防除対策や松葉かきなどの清掃活動を行い、虹の松原の保全に努めます。
- 関係団体などと連携し、海底清掃などによる漁場環境の維持・保全に努めます。
- 幼稚魚の生育場所となる漁場環境の整備や稚魚の放流など、つくり育てる漁場整備の推進や担い手支援などの取り組みを進めます。
- 海岸に漂着したごみについては、総合的な対策を国や県に働きかけます。
- 海洋プラスチックごみ削減を目指し、出前講座や講習会の実施など普及啓発に努めます。
- 海岸域の貴重な動植物を保護育成するとともに、自然体験・学習の場として活用するため、関係機関と連携を図り、海岸環境の保全に努めます。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 海岸や川、松原などの清掃活動に積極的に参加・協力するよう努めます。
- 市が行う出前講座や講習会などに積極的に参加し、海洋プラスチックごみ削減に関する知識を深めます。

【事業者の主な取り組み】

- 地域住民とのコミュニケーションをとり、地域の水辺の保全活動に参加・協力するよう努めます。

「海岸漂着物専用ゴミ箱『拾い箱』」とは

「人が来れば来るほど、砂浜がきれいになる」をコンセプトに、西の浜と北浜に設置されています。(令和4年度現在)

誰でも海岸の清掃活動に参加できるようボランティア袋も設置しており、ごみの種類ごとに収集しています。



里地里山の保全と活用

【市の主な取り組み】

- 県や関係団体などと連携し、蕨野の棚田、町切の水車群などの地域特有の美しい農村風景の保全に努めます。
- 関係団体などと連携し、遊休農地や荒廃農地の発生防止・解消に向けた取り組みを進めます。
- 関係団体などと連携し、環境にやさしい農業や農業の体験学習および担い手の支援などの取り組みを進めます。



蕨野の棚田

【市民・CSO・事業者の主な取り組み】

- 農業の体験学習などに積極的に参加します。
- 里地里山の保全の重要性について学びます。

離島の環境保全と活用

【市の主な取り組み】

- 本市にある7つの離島が持つ豊かな自然環境などの保全を推進します。
- 自然体験や環境教育の場としての活用など地域活性化に向けた取り組みを進めます。
- 離島の振興について、国や県、関係団体などと連携を図ります。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 離島での自然体験や体験交流会などへ積極的に参加します。

【事業者の主な取り組み】

- 従業員に対し、離島での自然体験や体験交流会などへの積極的な参加を呼びかけます。

災害に強い森林・水辺・里地里山づくりの推進

【市の主な取り組み】

- 従来の治山、治水対策に加え、土砂崩れを防ぐための森林の整備・保全を行います。
- 松原の保全や湿地や農地の保全・復元など、健全な自然環境の確保を通して、災害に強い自然環境づくりを推進します。

【市民・CSOの主な取り組み】

- 森林や水辺、里地里山の持つ自然災害を防止する機能について、知識の向上に努めます。

【事業者の主な取り組み】

- 森林の整備や、氾濫しやすい水辺の治水対策などに対し、支援可能な範囲で協力します。



アザメの瀬

(資料：国土交通省 九州地方整備局)

棚田の優れた役割



棚田の持つ3つの機能とは・・・

① 保水機能

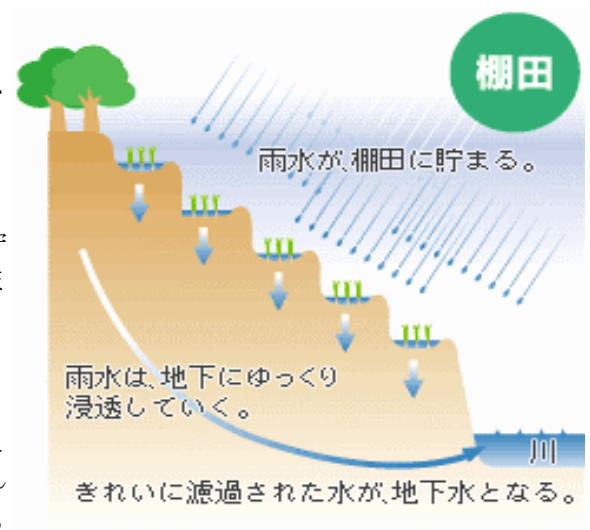
山地に降った雨をすぐに流出させず、迂回、停滞させる役割を果たしています。

② 洪水調整機能

大雨が降った時は、棚田に一時的に雨が貯留され「小さな治水ダム」の役割を果たします。


③ 地すべり防止機能

地すべり地帯にひらかれた棚田は、田起こしや代かきなどの作業によって耕盤と呼ばれる土層を作り、地下への浸透水を減らします。



(資料：佐賀県農政部のパンフレット)

■環境指標と目標値

指標名	単位	計画策定時	現況 (中間見直し時)	目指す方向(目標値)	
森林整備面積	ha	294 (H28年度)	226 (R4年度)	 増加	—
私有林間伐面積	ha	156 (H28年度)	219.5 (R4年度)	 増加	150 (毎年度)
虹の松原清掃活動の参加人数	人	7,410 (H28年度)	7,678 (R2年度)	 増加	—
「拾い箱」設置数	箇所	—	2 (R4年度)	 増加	—
荒廃農地面積	ha	3,702 (H28年度)	3,815 (R4年度)	 減少	—

■主な関連計画等

- ・ 第2次唐津市総合計画
- ・ 唐津市離島振興計画
- ・ 唐津市地域防災計画
- ・ 唐津市景観計画
- ・ 第3次唐津市定住自立圏共生ビジョン
- ・ 地域再生計画
- ・ 唐津市都市計画マスタープラン
- ・ 唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略